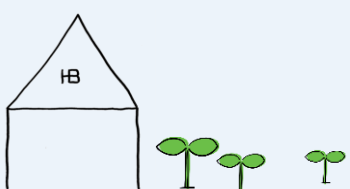


ふたかみ NEWS プチトマト



8月16日(金)にボーナスの取り組みとして、京橋にある京阪モールに行きました。天気にも恵まれ、電車の中では、「楽しみ〜!」という声が飛び交い、みなさんのテンションも最高潮! 京阪モールではみなさん美味しいご飯を食べたり、色々なお店を散策しお買い物をしました。



社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0856 大阪府羽曳野市白鳥 3-16-1 木村ビル 4階 TEL 072-959-3221 FAX 072-957-1604

Email: futakami@hi-ho.ne.jp <https://kagayaku-inochi.com/company/>

発行責任者: 石本悦二 編集責任者: 関口奈緒美



秋の福祉

BIGバザー開催!

2019年11月30日(土) 10:30~14:00

場所: LICはびきの アトリウム

※天候により、開催・時間を変更する場合があります

バザー物品の提供をお願いします

受付期間

9月2日(月)~11月15日(金) 9時~17時

※土・日・祝日を除きます

以下の物はお引き取り出来ません

大型家電、商品のおまけ、付録、記念品、電化製品、本CD、粗品、ビデオデッキ、ぬいぐるみ、人形

主催・お問い合わせ先

ふたかみ福祉会後援会(ふたかみ福祉会法人本部)

TEL: 072-959-3221 FAX: 072-957-1604

作業所で働く障害のある人たちの、よりよい生活づくりのためにバザーを開催いたします。



物品販売☆イベント

はびきの園

18日(金) 葛井寺 10:00~12:00

25日(金) 道明寺 10:00~12:00

27日(日) 藤本まほろばまつり

10:00~15:00

28日(月) 滝谷不動産

9:00~14:00

ハピバール

19日(土) 夢工房くるみ秋まつり

10:00~14:00

27日(日) まちまるしえ

10:00~15:30

**ハピバール
新商品!!**

吉野杉を使用
5本入り ¥450
HAPIBARにて販売中

ハピバールの仲間の絵が「箸袋」になりました! とても可愛く、食卓が楽しくなるはずです♪ お客様が来られた時やお土産にもいかがですか。



■後援会入会及び更新の方々(敬称略)

【2019年度8月】

・高木晶美

.....以上4口

・橋本哲夫 橋本妙子 内田純司 宮脇紀子 末永義則 永田博子 松平江美子 四方理緒

.....以上1口

・2017年度分 四方理緒1口、2018年度分 四方理緒1口

■ボランティアであい様/畑英作様/細川直幸様/松倉和代様/垣内秀夫様

■アルミ缶回収(8月分)1110kg

ありがとうございました

◆2019年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆

法人では「ハピバール」も2周年を迎え、日中事業所や相談支援、暮らしの場の充実をはかっています。皆様の引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【個人会費: 1口3,000円 団体会費: 1口10,000円】 郵便振替口座: 00940-5-325894

安居楽業ゼミナール

8月30日と8月31日に東京都の中野で開催された、安居楽業に参加してきました。

一日目は、麦の芽福祉会の歴史、グループワークを行いました。麦の芽福祉会は1981年に「どんな重い障がいの方でも地域で働ける場所を」ということで無認可共同作業所を設立されました。その後、相談支援センター、グループホーム、放課後等デイサービスなどの事業も行われ、麦の芽福祉会は大きく成長されました。しかし、財政不信に陥る問題もあり、続けていくことが困難になる時期がありました。だが、「利用者の暮らし、笑顔を守りたい」という思いもあり、当時は職員の賃金のカットや出稼ぎなどを行い生計を立てられ、苦勞されたと感じました。

グループワークでは、ワールドカフェという方法を使い、他の法人の方と意見交換を行いました。私のグループ

では職場の悩みについて話し合い、一番多かった意見では「人手不足」が一番の悩みでした。福祉の世界では、やはりこの問題が多くテレビでも取り上げられているのをよく見ます。

今後、福祉の仕事に一人でも多くの人が携わっていける世界になればと願います。

二日目は、「障害者の性」と「人間の人権」について学びました。

人間の三大欲求は、食欲、睡眠欲、そして「性欲」です。障がい者の方でも、自分で発散できる方もいれば、発散できない方（仕方が分からない）に別れ、後者では、人間の三大欲求の一つが欠けているため、生活の質に大きく影響されることを学びました。

次に、人権のお話しを聞いて印象に残った所は憲法14条についてです。

憲法14条とは「すべての国民は法の下に平等であり、人種や性別、社会的身分により政治的、経済的または社会的関

係において、差別されない」とのことであり、ここで聞いたことは、人種や性別などは差別されないが、「能力」によって差別してはいけないとは書かれていないため、実際にとある職場で能力によって評価を変えるなどの差別が行われていた職場があったようです。

最後に、この研修を終え感じたことは、性や人権など学校で習ったことは別にさらに深く学ぶことができ良かったと思いました。グループワークでは、自分が悩んでいることに対し、他の法人の方からアドバイスを受け参考にもなりました。短い期間でしたが、楽しく学べて貴重な経験となりました。

（阪本）



大阪府交渉

7月に大阪府交渉の「暮らしの場について」の交渉の場に参加しました。

現在、暮らしの場では「ロングショートステイ」がマスコミなどでも騒がれるほど問題になっています。入所できる施設やグループホームがなく、仕方なくショートステイを何か所も利用しながら暮らしている人が何人もいます。暮らしの場の充実ができていないことが原因であるのに、国や府はショートステイの利用を制限させる政策を打ち出してくるという矛盾がうまれていること、決まった場所で安心して生活できないという人権侵害ともいえる実態があります。

しかし、このような実態を大阪府は把握できておらず、今回交渉の場で実態を訴えることができました。解決はすぐにはできない問題ばかりではありませんが、実態を伝えていくことをこれからも大切にしたいと思っています。

（関口な）

今求められる障害者福祉の課題とは何かを考える

講師の藤原清吾（兵庫障害者センター理事長）先生は、「権利を守る」とは、あるべき姿を追求すること。学んでどう活動するか」という話から、最後に、雑誌「暮らしの手帳」創刊者の花森安治氏の言葉を引用されました。

「民主主義の「民」は庶民の民だ」

ぼくらの暮らしを何よりも第一にすることだ

ぼくらの暮らしと

企業の利益がぶつかったら

企業を倒す、

ぼくらの暮らしと

政府の考えがぶつかったら

政治を倒す、

ということだ

障害者権利条約パラレルレポートからみえてくるものというテーマで、佐藤久夫（日本障害者協議会理事）先生からの話がありました。

◆パラレルレポートとは

障害者権利条約が2014年に批准され、日本政府によって2016年6月に国連障害

権利委員会へ報告書が提出されています。政府とは別に日本の障害者団体（JDF）が一つにまとめて作られたのがJDFパラレルレポートで、今年の6月に国連障害者権利委員会へ提出されています。

◆社会モデルから

人権モデルへ

権利条約では、障害年金制度のように、障害について、原因が何で、何ができないのかなど、医療的な面（個人の特徴のみ）からみる医学モデルを否定しています。そして、個人と社会の環境の相互の関係で不利益が発生する見方として社会モデルを求めています。

今回の研修では、社会モデルから、人権モデルへとさらに一歩踏み込んだとらえ方になっていくとのことでした。社会モデルは、環境のバリアにより障害を説明しているのに対し、人権モデルは、障害者政策の基礎として、道徳的原則や価値観を提供し追求するとしています。

人権モデルだけが、機能障害の

有無を要件とせず、人権があるとしています。また、障害の社会モデルはなぜこの世界の10億人の障害者の3分の2が相対的貧困に置かれているのかを説明できるが、人権モデルは変化へのロードマップ（行程表）を提供するとしています。

◆パラリンピック・オリンピックの2020年に

政府報告について障害者委員会からの質問を2020年春頃に政府が回答する予定です。その後、JDFから建設的対話用のパラレルレポートが提出される予定です。

権利条約が、国の政策だけでなく、市町村や、府などの障害福祉の政策に根付く取り組みが必要です。

「介助制度がないと働けないのか。違うと思う。支援を受けずに働いている人もいる」、「（介助の）公的補助がその人の収入の二倍、三倍になるなら、職業を持つこと以外で自立してもらおうほうが合理的ではないか」「自立してもらおうほうが合理的ではないか」と松井大阪市

長は発言しています。障害のある人にとつての労働を生産性や効率性でしか見ない考えといえます。障害者権利条約を地域の隅々に、行政へもしっかりと訴えていく必要性を感じました。

（石本）

プールへGO!

今年もプールの季節がやってきました。天気よく絶好のプール日和となりました。

皆さん浮き輪をつけて泳いだり、水をかけあったり、ダイナミックに泳いだりされていました。中には温泉に入浴するように浸かる方も……！

今回プールを貸して下さった西浦小学校の関係者様、ありがとうございました。

（森本）



（森本）

（森本）

（森本）